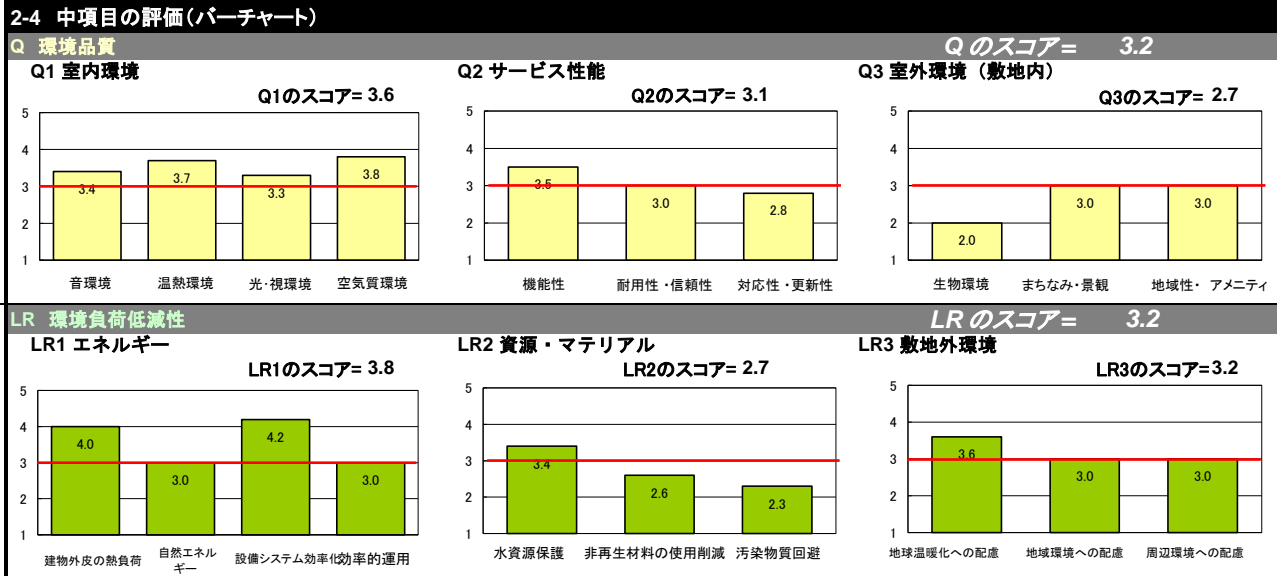
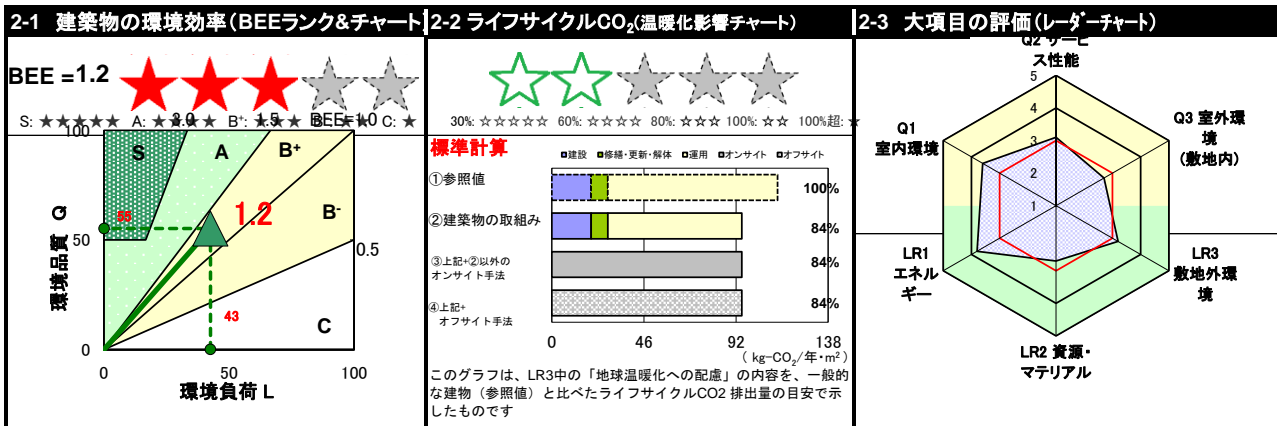


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)アーデル平塚 新築工事	階数	地上11F
建設地	平塚市紅谷町17-3,-4,-5,-28	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	240 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	
竣工年	2020年9月 予定	評価の実施日	2019年5月31日
敷地面積	879 m ²	作成者	有限会社平山建築企画・前田設計室
建築面積	541 m ²	確認日	
延床面積	4,845 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>断熱等性能等級4相当</p>	<p>その他</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>F☆☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>耐久性のある空調・給排水管の採用</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LED照明設備の採用により、一次エネルギー消費量を削減に配慮</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>躯体+LGS+仕上材のディテールを採用</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>自転車置場、駐車スペース及び管理用車両の駐車施設を確保</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される